

## 開催にあたって

---

令和4年春、善光寺御開帳が開催されます。令和3年の開催予定が、COVID-19の流行に伴い一年延期されることとなったのです。

感染症の流行を抑えるためには人が集まるのを避けることが必要とされてきました。しかし、御開帳は多くの人々が訪れ、集まるものです。御開帳にあたっては、江戸時代より人を集めるための工夫がなされ、ミル／ミラレル／ミセル関係性から成り立つ都市的な文化を発展させてきました。

見世物、祭礼に出る屋台、そして博覧会。これらはこれまでの善光寺御開帳において、前立本尊の公開と共に人々に披露され楽しまれてきたものです。本展では、この3つに注目したいと思います。めくるめく都市・町の文化をお楽しみいただければ幸いです。

長野市立博物館

## 目次

開催にあたって	2
目次	3
凡例	4
プロローグ 善光寺を訪れる人々	5
第1章 見世物	15
第1節 出開帳と見世物	16
第2節 堂庭の見世物	29
第2章 祭礼	51
第1節 祭礼をすること	52
第2節 祭礼図	61
第3章 博覧会—ミル ミラレル ミセル—	75
第1節 明治の博覧会	76
第2節 戦後の博覧会	85
エピローグ 長野市と御開帳—現在—	99
主要参考文献	101
出品目録	102
謝辞	104